島根県吉賀町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	R元～R6	R7年度	計	R7年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額	79,663,806	32,012,864	111,676,670	51％	航空レーザー測量を実施し、地形・資源解析データを活用した森林整備の推進を図りたい
譲与額	172,792,000	47,499,000	220,291,000		

■令和７年度の具体的な活用状況

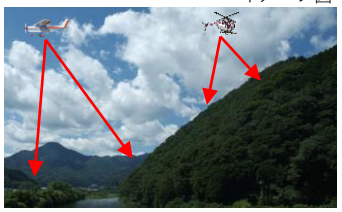
区分	事業区分	事業費	うち 森林環境譲与税	事業内容
森林整備	公有林整備他	4,874,060	4,874,060	意向調査候補地の準備（境界調査）、作業道開設補助、再造林費用の補助、森林GIS利用料等
人材育成	林業従事者育成	40,937,605	21,231,804	「壊れない作業道」を活用した木材生産を行う森林作業員の育成研修を行う。
その他	新たな組織の設立他	5,907,000	5,907,000	県、市町村で共同運営する森林管理システム支援事業への業務委託、公民館へ薪ストーブ導入
基金積立		15,486,136	15,486,136	吉賀町森林環境譲与税積立基金
合計		67,204,801	47,499,000	

■今後の実施計画

①航空レーザー測量・資源解析事業

航空レーザー測量を実施し、地形・資源解析データを活用した森林整備の推進を図る。（予定額：約3,000万円/年）

イメージ図



②人材育成・木育事業

林業従事者育成事業を促進し、町内保育所や児童クラブ等の木育事業、ワークショップを展開し、木育サービスの充実を図る（予定額：約3,000万円/年）



